

▶ スコアボード ◀

キリンチャレンジカップ2015

日本代表 対 イラク代表 日産スタジアム
6月11日(木) 19:00キックオフ(予定)

YOKOHAMA ビーチフェスタ

8月1日(土)、2日(日) 金沢 海の公園

第54回日朝親善サッカー大会

8月29日(土) 三ツ沢陸上



発行 一般社団法人横浜サッカー協会
編集 同 広報委員会
〒220-0012 横浜市内西区
みなとみらい6-2-1
TEL(045)662-4315 FAX663-5800
http://www.yokohama-fa.or.jp
印刷 神奈川新聞社
〒231-8445 横浜市中区
太田町2-23
TEL227-0736 FAX227-0785

平成27年度事業計画

1 サッカーに係る試合の主催及び公式記録の作成に関する事業(定款第4条第1号)

- (1)平成27年度キッズ大会
時期 平成27年6月21日(日)、9月19日(土)、平成28年2月27日(土)の3回
(2)第18回区選抜少年サッカー大会(マリノス杯)
時期 平成27年8月22日(土)、23日(日)、29日(土)3日間(予定)
(3)第41回横浜少年サッカー大会市長杯
時期 平成28年1月9日(土)～3月6日(日)
(4)第42回横浜市春季少年サッカー大会
時期 平成27年4月12日(日)～7月12日(日)
(5)第47回横浜国際ビッチサッカー大会
時期 平成27年9月13日(日)～12月6日(日)
(6)2015NHK杯8人制少年サッカー大会(兼県大会横浜市代表決定戦)
時期 平成27年10月31日(土)、11月1日(日)
(7)第51回市長旗争奪ジュニアサッカー大会
時期 平成27年4月～6月 決勝6月28日(日)予定
(8)第2回すずらん少女サッカー大会
時期 平成27年11月29日(日)
(9)第23回カトリック杯少女サッカー大会
時期 平成27年9月12日(土)
(10)第27回横浜少女サッカー大会
時期 11月15日(日)、29日(日)、平成28年2月14日(日)、3月21日(祝月)、
26日(土)
(11)平成27年度レディースマスターズサッカー大会
時期 平成27年4月12日(日)、29日(祝水)、5月6日(祝水)、9日(土)、6月13日(土)、
21日(日)、9月13日(日)、22日(祝火)、10月12日(祝月)、11月3日(祝火)、
23日(祝月)、平成28年3月21日(祝月)
(12)平成27年度市民リーグ社会人の部
時期 平成27年5月～28年3月
(13)平成27年度市民大会社会人の部
時期 平成27年5月～28年3月
(14)平成27年度市民マスターズサッカー大会
時期 平成27年4月～28年3月
(15)シニア新春サッカーフェスティバル
時期 平成28年1月10日(日)
(16)オールボーイズフェスタ
時期 平成28年3月(予定)
(17)シニア親善サッカー大会
時期 平成27年4月5日(日)～28年3月27日(日)
(18)2015ビーチサッカー大会
時期 平成27年8月1日(土)、2日(日)

2 サッカーに係る団体の登録に関する事業(定款第4条第2号)

- (1)チーム登録
登録数 社会人:114 少年:171 シニア:36 女子:13 ジュニアユース:26
中・高体連・J連盟チーム等:7 計367チーム
個人登録費 (四種のみ対象)
登録数 10,300人

3 サッカーの指導者等の養成に関する事業(定款第4条第3号)

- (1)コーチングセミナー(D級養成)
時期 平成27年11月7日(土)、8日(日)(2日間)
(2)審判員の指導養成
時期 平成27年10月予定
(3)指導者養成 基調講演会
時期 平成27年10月24日(土)

4 サッカー技術の向上に関する事業(定款第4条第4号)

- (1)U11育成リーグ
時期 平成27年5月～平成27年12月 平日夜間 10回
(2)U13育成リーグ
時期 平成27年5月～平成28年3月 平日夜間 20回
(3)U15強化試合
時期 平成27年7月28日(火)、29日(水)、30日(木) 平日3日間
(4)GK講習会
時期 平成28年3月5日(土)
(5)トレセン事業(少年/少女)
時期 平成27年4月～平成28年3月
(6)ジュニア競技力向上事業
時期 平成27年4月～12月
(7)第39回神奈川県選抜少年サッカー大会への参加
時期 平成27年12月19日(土)20日(日)23日(祝)(予定)
(8)第34回神奈川県チャンピオンシップU-12への参加
時期 平成27年7月18日(土)19日(日)7月20日(祝)(予定)
(9)第6回神奈川県チャンピオンシップU-10への参加
時期 平成27年7月18日(土)19日(日)7月20日(祝)(予定)
(10)第12回神奈川県8人制サッカー大会兼8人制関東大会予選への参加
時期 平成27年12月5日(土)6日(日)(予定)
(11)第6回神奈川県地域交流大会への参加
時期 平成27年9月
(12)第10回神奈川県地域対抗サッカー大会への参加
時期 平成27年11月

5 サッカーに係る広報及び普及に関する事業(定款第4条第5号)

- (1)広報誌の発行
印刷部数 2,000部 年4回(6月・9月・12月・3月)
(2)サッカーフェスティバルの開催
時期 平成28年1月11日(月祝)
(3)シニア・レディースサッカースクール
時期 平成27年4月19日・5月17日・6月21日・7月19日・9月20日・10月18日の日曜日
計6回と12月20日(予備)
(4)生涯サッカー教室の開催
時期 平成27年4月～平成28年3月 金曜日 昼間開催 40回

6 サッカーに係る地域間交流に関する事業(定款第4条第6号)

- (1)日韓ジュニアサッカー交流大会(2015年は韓国仁川市開催)
時期 平成27年8月(日時未定)
(2)第54回日朝親善サッカー大会
時期 平成27年8月29日(土)
(3)YC&ACとの交流
時期 平成27年4月～平成28年3月
(4)日韓シニア交流大会
時期 平成27年7月25日(土)～27日(月)
(5)横浜招待少年/少女サッカー大会
時期 (少年の部)平成27年12月12日(土)・13日(日)
(少女の部)平成28年2月13日(土)・14日(日)
(6)横浜招待シニアサッカー大会
時期 平成28年2月6日(土)・7日(日)
(7)シニア地域交流大会
時期 平成28年3月20日(日)

(8)ねりんピック

時期 平成27年10月17日(土)～20日(火)本大会

7 サッカーの試合会場の提供に関する事業(定款第4条第7号)

時期 平成27年4月～28年3月

8 サッカーに係る試合の運営受託に関する事業(定款第4条第8号)

- (1)受託事業
時期 平成27年4月～28年3月

9 スポーツ施設の管理運営受託に関する事業(定款第4条第9号)

- (1)運営受託事業
時期 平成27年4月1日～平成28年3月31日

10 その他他の法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条第10号)

- (1)横浜市民のスポーツ文化に対する助成事業
(2)各種大会に対する後援 協力事業
・マリノスカップ、MHI横浜カップ、朝日新聞サッカー教室等の後援。
・日産スタジアム、ニッパツ三ツ沢球技場及び三ツ沢陸上競技場等で開催される各種大会に役員を派遣し、運営に協力する。
・市内各種大会へ審判を派遣し協力する。

女子サッカーの
活性化へ

臨時会員総会

27年度事業計画

(一社)横浜サッカー協会は3月20日、かながわ県民センターで平成26年度臨時会員総会を開き、平成27年度事業計画と平成27年度収支予算について審議し、決めた。

平成27年度事業計画では、①主催主管事業等では新規事業として「すずらん少女サッカー大会」②技術向上事業として、従来少年のみ対象だったトレセン事業に少女の部を設けて活動を行う③地域交流事業については、「横浜招待少年サッカー大会」と同様に

少女の部を設けて少女の部門でも地域間交流を活性化していく④受託事業については、「なでしこリーグ2部(日体大女子)」、「チャレンジリーグ(横浜FCシリアルズ)」の事業が加わり、少女・女子サッカーの活性化をはかっている。

今年度から開催される「横浜招待少女サッカー大会」は、2月13日(土)、14日(日)の二日間で行われる。



西谷中学校



旭区選抜

旭区選抜、
西谷中が優勝

第17回日産スタジアム杯

第17回日産スタジアム杯少年サッカー大会は、横浜市内18区の選抜チーム同士の大会で、18区を3区ずつ6ブロックに分け、予選リーグが1月10日、17日、25日、しんよこフットボールパークにて開催された。

各ブロック1位の旭区、中区、瀬谷区、港北区、港南区、

同大会は、地域間の交流だけでなく、また今年度から始まるトレセン事業とともに少女サッカーの技術向上にもつながる意義ある大会になるものと期待されている。

リーグ優勝チームを表彰

社会人委員会総会開く

5月16日、関内ホール小ホールで「平成27年度社会人委員会登録総会」が行われた。

総会の中で、平成26年度市民リーグ優勝チームが表彰された。

都筑区とワイルドカードの緑区、鶴見区の計8チームにより決勝トーナメントは1月31日、2月11日にしんよこフットボールパークで、決勝戦は2月22日に日産スタジアムで開催され、決勝では旭区が緑区に1-0で勝ち、優勝した。

今年度は永く横浜で活動していたチームの解散・離脱があり時の流れと寂しさを感じた。社会人チームの場合、仕事や家庭の事情でサッカーを続けていくことが難しくなる時期もあるが、どのチームもまた復活したいと言っていたので、戻って来ることを期待したい。各ブロックの優勝は次の通り。

1A・GEOIX FC、
1B・若葉台FC、1C・エスبرانサSC、1D・NP
OY.S.C.C.; 2A.
JUSTICE FC、2B.
FC QD、2C・イレブン
スターズ、2D・FC横浜
ブリー、2E・かながわクラ
シコ、2F・神奈川蹴球団F
C、3A・FCストライカー
ズ、3B・YOKOHAMA
FIFTY CLUB、3
C・FCフェルメンタール、
3D・SSC

優勝
エスبرانサ

26年度市民大会

3月15日、三ツ沢陸上競技場で平成26年度横浜市民大会決勝戦がエスبرانサSCとGEOIX FCの対戦で行

ハーフタイム

2009年の夏、スコットランドを訪れて、シングルモルトウイスキーに出会った。スモーキーであったり、ヨード臭があったり、個性豊かな琥珀色のその液体は私の好物の一つとなった。私は元々日本酒が大好きである。酒米といわれる原料米(山田錦、五百万石など)×仕込み水(硬水、軟水など)×造り(速醸、山廃、生酛など)等の様々な組み合わせで醸し出されるバイオテクノロジーの粋で繊細な味わいを、この酒米でこの水でこの造りならこのような味わいでは?と飲む前に想像するのも楽しい。NHKの「マッサン」を観てスコットランドでの記憶が蘇ってきた。エジンバラのパブで「シングルモルトウイスキーの原料は大麦汁を蒸留したもので皆同じなのに、なぜこのように違う色と味わいとなるのか?」という私の問いに「貯蔵する樽がシェリーを貯蔵してきた樽かバーボンを貯蔵してきた樽か同じ材料でも映る色と香りが違う」という答えが返ってきて妙に納得したのを覚えている。少年サッカーの指導を続けて21年、子供たちにとってどのような「樽」になっているか?自問自答してみた。(平)

お詫びと訂正

3月1日 発行・第63号の『2015 新シリーズ到来』の文中、「JFLで4年目となるYSCC」と記してあったのは「J3で2年目となるYSCC」の誤りでした。お詫びし訂正します。

金沢ガールズが初優勝

9チームが参加 第25回横浜少女サッカー大会



第25回横浜少女サッカー大会が、3月22日と28日の2日間に亘って開催された。今年大会では参加9チームを3チームずつ3ブロックに分けて予選(22日)を行い、各ブロックの1位(3位で順位決定リーグ戦(28日)を行った。その結果の順位は次の通り。

優勝…金沢ガールズ(写真中央)
2位…横浜ウィングス(写真左側)
3位…SHガールズ(写真右側)
4位…FCすずき野レイズ
5位…都筑FCバンビーズ

みんなでめざした優勝
金沢ガールズ 佐藤美緒
『横浜少女サッカー大会』私達には最後の大会ということもあり、みんなで優勝を目指していました。でも、キャプテンである私が苦しい時などに励ましたりして、みんなを引っ張っていかねばいけないのに、思うようにできず試合でも自分の力がはつきでなくて、悔しかったです。でも、みんなで目指していた優勝が出来て最後に良い結果を残せたので良い思い出になりました。これからはもっと頑張ってサッカーを続けていきたいと思っています。

SCH.FCが大会二連覇！
第40回横浜少年サッカー大会(市長杯)

1月4日の横浜スタジアムで行われた開会式で幕を開けた第40回横浜少年サッカー大会(市長杯)は、各チームがトーナメントを戦い、決勝戦

でSCH.FCが横浜ジュニオールSCに3-0で快勝し、2か月に亘る熱戦に終止符を打った。

3位は横浜深園SC、4位

はKAZUSC。また、開会式では元日本代表の遠藤彰弘選手、横浜F・マリノスの喜田選手や天野選手、モンテディオ山形の木本選手、元なでしこJAPANの矢野選手や、昨シーズンよりJ3に参加しているY.S.C.C.横浜の選手の皆さんが駆けつけてくれて、参加16チームの代表の選手たちと楽しくゲームを行った。

▽決勝戦

SCH 3-0 横浜ジュニオールSC

▽三位決定戦

横浜深園 3-0 KAZUSC (PK4-1) SC

チーム一丸となる

SCH.FC 角田恵風
僕たちは、日々、試合中の場面をイメージし、厳しい練習をしてきました。そして、市長杯を勝ち上がり二連覇を達成することができました。これからも、いつも応援してくれる人たちに感謝して、これからも良い選手・チーム

めざせ！

なでしこの覇者、

なでしこリーグ2部 日体大FIELDS横浜

チャレンジリーグ 横浜FCシーガルズ

になつていけるようにチーム一丸となって協力し、頑張っています。

横浜サッカー協会に加盟している日体大FIELDS横浜が「なでしこリーグ2部」で、そして横浜FCシーガルズがなでしこリーグ入りをめざし「チャレンジリーグ」で頑張っている。

日体大女子サッカー部

櫻井麻友佳選手

私たち日本体育大学女子サッカー部は、創部30周年を迎える歴史ある女子サッカークラブです。学生75名が所属する2015年度は、なでしこリーグ・関東大学リーグ・神奈川県リーグ等に参加させていただき、カテゴリー分けされた全ての選手が公式リーグ戦を経験できる体制をとっています。新設された「なでしこリーグ2部」へ昇格したトップチームは、チーム名を5月より「日体大FIELDS横浜」に変更し、1部昇格を目指した全27試合のリーグ戦

横浜FCシーガルズ

山本絵美選手

今シーズンはチャレンジリーグという舞台で、チーム一丸となり一戦一戦全力で走り抜きリーグ優勝し、チーム設立当初からの目標である「なでしこリーグ」入りを目指します。

ご支援いただいている皆様の期待にお応えできるよう、多くの皆様の前でプレーできる喜びを忘れず横浜FCシーガルズらしいプレーをピッチで表現していきたいと思っています。



燃えろ！

スーパーキッズ

62チーム 648名が参加

2月14日に2014 YFA スーパーキッズゲームGoa 121が、横浜みなとみらいスポーツパークとマリノストレーニングセンターDピッチで開催された。今年、最初のこの大会には、62チーム648名の元気なちびっ子たちが参加した。大会形式は8人制でそれぞれの会場にはちびっ子たちの家族も多数駆け付け、熱心に応援していた。今回は6月21日(日)に横



浜みなとみらいスポーツパークで開催される。



法人会員一覧

横浜マリノス(株)

神奈川新聞社

(株) 横浜シミズ
横浜食品開発(株)
JFE東日本ジーエス(株)
(有) マルイシエ芸
(株) 横浜アーチスト